

北海道150年記念式典 実行委員会会長 式辞

- 今年、平成30年、北海道は、
その命名から150年という大きな節目を迎えています。
- 本日、ここに、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、
多くの皆様の御参加の下、
北海道150年記念式典を挙行できますことは
誠に喜びに堪えません。
- 私たちの愛する北海道は、
独自の歴史と文化を育んでこられたアイヌの方々、
さらには、明治期以降、全国各地から移住され、
幾多の困難にも耐え抜いてこられた方々の
御努力により形づくられてきました。
- そして、北海道は今、
個性豊かで魅力にあふれる北の大地として発展し、
四季折々の美しい自然景観や
安全・安心と高い評価をいただいている食など
様々な分野で国内外の関心を集めています。
- 私たちは、この礎を築かれた先人の偉業に
深甚なる敬意と感謝の意を表するとともに、
長い歳月をかけて磨き上げられた多様な魅力と価値を誇る
かけがえのないふるさと北海道を、
50年、100年先の世代に
引き継いでいかなければなりません。
- 北海道命名150年を未来への新たなスタートとして、
アイヌの方々の自然に対する畏敬の念や
共生の想いを大切にしながら、
誰もがお互いを尊重し支え合う
活力に満ちた多様性のある社会の実現に向けて、
確かな歩みを進めていくことをここに決意し、
式辞といたします。

平成30年8月5日

北海道150年事業実行委員会会長
北海道知事 高橋 はるみ